

津波

大きな地震のあとは
津波にも注意！
ただちにより高い場所へ避難を

○津波のしくみ

海底下で大きな地震が発生すると、断層運動により海底が隆起もしくは沈降します。これに伴って海面が変動し、大きな波となって四方八方に伝播するものが津波です。地震以外にも、火山噴火や沿岸の山崩れ、海底地すべりによって津波が発生することがあります。

○津波警報・注意報

津波による災害の発生が予想される場合には、地震発生後、約3分で大津波警報、津波警報または津波注意報が気象庁より発表されます。その後、「予想される津波の高さ」、「津波の到達予想時刻」等の情報が発表されます。

マグニチュード8を超える巨大地震の場合は、正しい地震の規模をすぐには把握できないため、その海域における最大級の津波を想定して、「巨大」、「高い」という言葉で津波の高さを表現し、非常事態であることが伝えられます。

	予想される津波の高さ		想定される被害	とるべき行動
	発表される値	巨大地震の場合の発表		
大津波警報	10m超 (10m<高さ)	巨大	木造家屋が全壊・流失し、人は津波による流れに巻き込まれる。	沿岸部や川沿いにいる人は、ただちに高台や避難ビルなど安全な場所へ避難してください。津波は繰り返し襲ってくるので、津波警報が解除されるまで安全な場所から離れないでください。
	10m (5m<高さ≤10m)			
	5m (3m<高さ≤5m)			
津波警報	3m (1m<高さ≤3m)	高い	標高の低いところでは津波が襲い、浸水被害が発生する。人は津波による流れに巻き込まれる。	「ここなら安心」と思わず、より高い場所を目指して避難しましょう！
津波注意報	1m (20cm<高さ≤1m)	(表記しない)	海の中では人は速い流れに巻き込まれる。養殖いかだが流失し小型船舶が転覆する。	海の中にいる人は、ただちに海から上がって、海岸から離れてください。津波注意報が解除されるまで海に入ったり海岸に近付いたりしないでください。

出典：「津波警報・注意報の種類」（気象庁）(<https://www.jma.go.jp/jma/kishou/known/jishin/joho/tsunamiinfo.html>) を加工して作成